

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会  
2011（平成23）年度第3回（通算第5回）理事会 議事録

1．開催日時：2011（平成23）年8月26日（土）16：40～17：05

2．場 所：大阪市中央公会堂第4会議室（地下1階）

3．理事総数 13名

出席理事数 10名

会長（代表理事） 相良二郎

理事 飯島浩、大鍋壽一、沖川悦三、金井謙介、川村慶、鈴木聖貴、  
高原光恵、塚田敦史、巴雅人、

監事 井上剛伸、井村保

オブザーバ（前理事）小林博光、

事務局 深野栄子

欠席理事 岩崎満男、元田英一、古井透

4．審議事項

第1号議案 各業務執行理事からの業務執行状況の報告（旧理事からの書面報告を含む）

第2号議案 各業務執行理事の業務分掌

第3号議案 顧問の推挙

5．議事の経過の概要及び議決の結果

（1）定款第39条に基づき、議長となる代表理事の相良二郎が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。

（2）議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席者の沖川悦三と金井謙介の2名を選出した。

第1号議案 各業務執行理事からの業務執行状況の報告

議長の求めに応じて各理事より、各業務執行理事の業務執行状況の報告が行われた。なお、先日の提示社員総会にて任期満了となった井村、小林、麩澤の各前理事、および相良、飯島、鈴木の各留任理事については、電磁的方法による書面報告（事前提示）をもって代えた。

巴理事（カンファレンス担当）より、次々回カンファレンス開催地の交渉進捗については、現地に出向き相談した結果、11月理事会を目処に最終決定予定であることが報告された。

大鍋理事（国際担当）より、IOS Press より出版したりハ工学カンファレンス in 新潟の本をRESKO、RESNAの代理人に手渡したことが報告された。

また、RESKOの徳島アグリーメントへの参加に関して、クーパー氏、ムーン氏と調整の結果、RESKOから加盟申請することとし、各加盟国に報告する流れをとり、11/4～5のRESKOでの会議までに資料を送り合意できるように進めたいことが報告された。この件について井上監事から、加盟各団体の合意が必要であるため、事前に文書化したものを各団体宛に送付し、コンセンサスを得ておくことは必要であることが指摘され、その対応を国際担当理事にて引き続き実施することとした。

金井理事（事業統括担当）より、西日本国際福祉機器展 2011 事務局より連絡があり、出展ブース4小間とセミナー実施希望（来年のカンファレンスのプレカンファレンス的位置づけ）で申請する予定であることが報告された。また、バリアフリー2012は11月末が出展申込み締め切りなので、その後の調整回答待ちとなるため、現時点では未調整であることが報告された。

小林前理事より、西日本国際福祉機器展 2011 出展にあたり、昨年はセミナーテーマに関連していたため協会ブースに出展した YDS の展示に関して、九州エリア担当店のサンデンより問合せがあった。今年は特にセミナー企画に関連していないため本協会では展示予定はなく、サンデンとしてブース出展してもらいたいと回答したことが報告された。

## 第2号議案 各業務執行理事の業務分掌

議長である相良会長より、新理事会の業務分掌について、任意団体と同じ業務分掌とすることが提示され、満場一致で承認された。

なお、定款第26条第3項に定める、業務執行理事については会長以外の理事全員となる。

### <理事分掌事項>

氏名	分掌（ ）	（参考：団体役職）
相良 二郎	会長（代表理事）	理事長
沖川 悦三	副会長・理事（事務局統括）	理事長代理、事務局統括
鈴木 聖貴	理事（総務統括・団体調整 （規則・選挙含む））	理事（総務統括・法人移行 （規則・選挙含む））
飯島 浩	理事（財務）	理事（財務）
塚田 敦史	理事（総会・理事会）	理事（総会・理事会）
古井 透	理事（広報・渉外）	理事（広報・渉外）
金井 謙介	理事（事業統括）	理事（事業統括）
川村 慶	理事（企画）	理事（企画）
高原 光恵	理事（分科会・専門委員会）	理事（分科会・専門委員会）
巴 雅人	理事（カンファレンス）	理事（カンファレンス）
元田 英一	理事（コンテスト）	理事（コンテスト）
岩崎 満男	理事（協会誌）	理事（協会誌）
大鍋 壽一	理事（国際）	理事（国際）

### （参考）

井上剛伸	監事	監事
井村保	監事	監事
深野栄子	事務局長	事務局長

## 第3号議案 顧問の推挙

議長である相良会長より、名誉会長および顧問の推挙に関する規程第3条（選任の方法）「名誉会長および顧問の推挙は、会長が理事会に推挙し、理事会は、候補者ごとに決議する。」に基づき、前会長である田中理氏を顧問に推挙したい旨の提案を行ったところ、満場異議なく承認可決した。期間は、2013年度の定時社員総会の終結の時までである。

### <推挙理由>

本協会に長年に渡り貢献し、法人化を達成した。

< 推挙基準 >

「名誉会長および顧問の推挙に関する規程」

第2条 名誉会長および顧問の推挙の基準は、以下の通りとする。

(2) 顧問 当法人の会長に複数期間就任して理事を退いた者等の中で、当法人の発展に著しく寄与した者

< 推挙基準の確認 >

会長を1期(設立初年度)のみであるが、法人設立前の任意団体の顧問に就任し(現在4年5ヶ月目、うち法人会長併任期間9ヶ月)に入っている。

(名誉会長および顧問の推挙に関する規程の第6条の付則(特例)により、第2条(推挙の基準)を満たしている。)

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2011(平成23)年8月26日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会平成23年度第3回理事会

議 長 相良 二郎

議事録署名人 沖川 悦三

議事録署名人 金井 謙介